

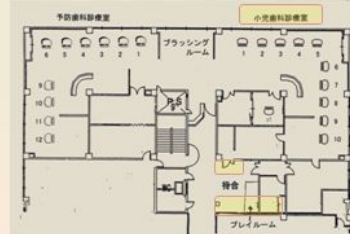
第4回 小児ケア勉強会 小児歯科外来の 処置室とプレイルーム

北海道大学病院 歯科外来(小児・障害者歯科)
村井 裕子

1

小児歯科診療室の概要

- 1つのフロアに2つの診療科が存在
- 待合は2つの診療科で共有
- プレイルームは待合の一角
- 歯科の処置台(診察台)は11台(1台は個室)



2

対象患者と主な治療内容

- 対象患者
 - 0歳から16歳まで
 - 障がい、病気のある子どもが約4割
→ 発達障害の子どもが増加
 - 個人歯科では治療が困難な子ども
- 治療内容
 - むし歯の治療(麻酔、切削、充填で20-30分)
 - 治療にむけての練習
 - 歯の定期検診(歯磨き、歯石取り、溝埋め)
 - 乳歯の抜歯

3

プレイルーム 1

- 待合に併設
- 選びやすい高さの本棚
- 靴をぬいで遊ぶスペース
- クッション性のある床
- 紙芝居



4

プレイルーム 2

- ブラッシングルームを子どもが遊び場として選択
- カーペットの床
- 遊びの内容: 鏡・水を使用した遊び、きょうだいでかくれんぼ



5

処置室～待合から処置台まで

- 待合から処置台までの距離が長い
- 受付にキャラクターの人形を設置
- 季節に合わせた切り絵



6

処置室(診療室)の全景 1

- 手前5台、奥5台の診察台
- それぞれの診察台にぬいぐるみや番号で目印をつける



7

処置室(診療室)の全景 2

- 処置と説明の場を分離
- 子どもが見える高さの鏡



8

処置台(診療台)

- 目印のぬいぐるみと番号
- 診察台の内蔵CDで音楽を聴くことができる
- 診察台に寝たときに見えるポスター



9

個室の処置台

- 診察台に座ると目に入る位置にポスターを配置
- 診察台に寝たときに見える絵



10

ディスカッションしたいこと

子どもにとって恐怖感の少ない処置室や
待合(プレイルーム)にしていきたい!

1. スタッフでもできることはあるか?(壁面アートなど)
2. 予算はどのくらい必要なのか?
3. 待合は成人と共有のためどう工夫するとよいか?

11

レイアウト: 鈴木健太郎 (NPHC 運営委員)

監修: 村井裕子 (北海道大学病院)

総合監修: 柳澤要 (NPHC 代表)